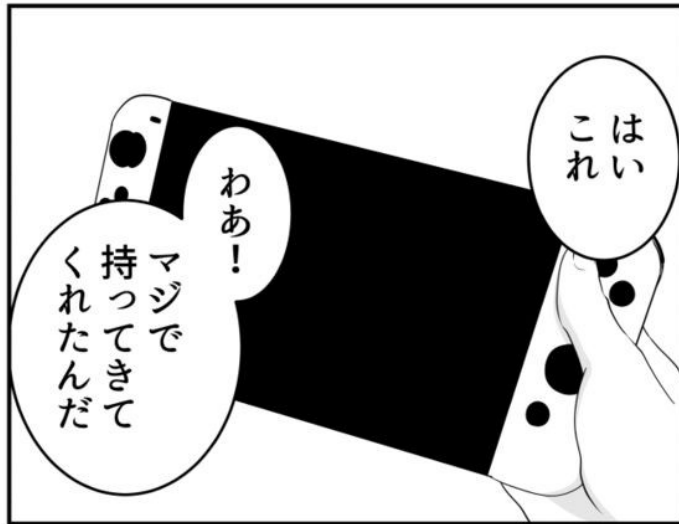
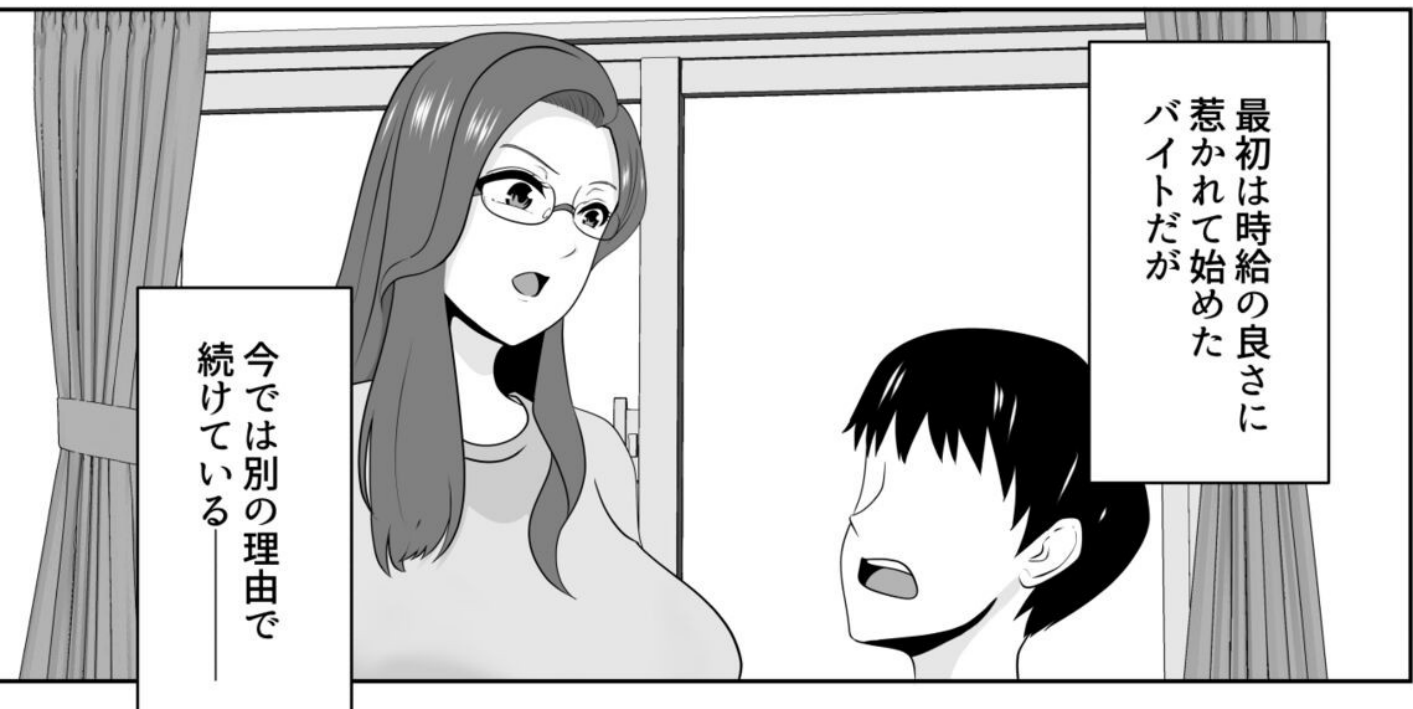








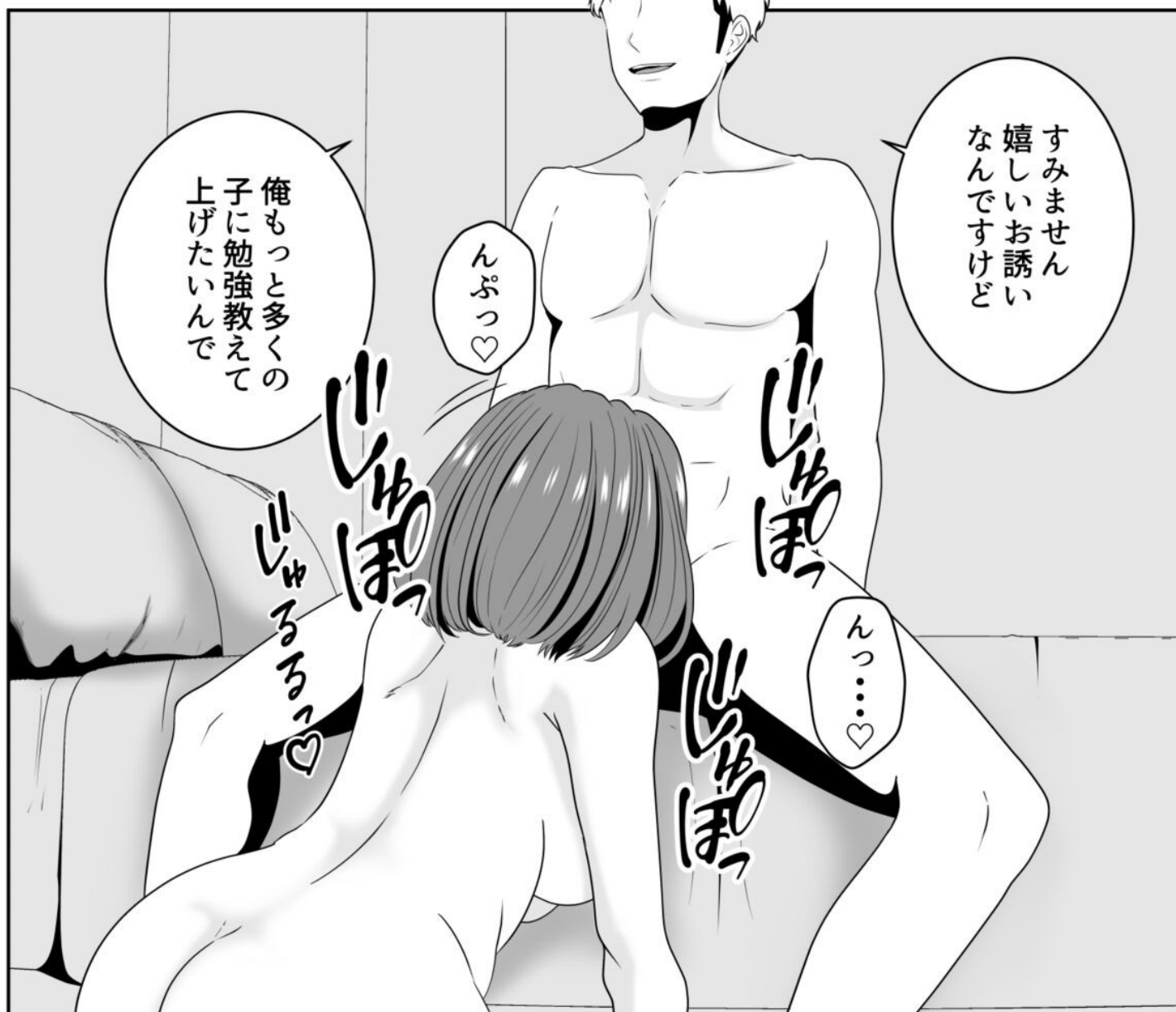






ねえ 奏多君...  
前にも言ったけど  
お金なら私が出すから

うちの子だけの  
家庭教師に  
なつてよ



すみません  
嬉しいお誘い  
なんですけど

んぷっ♡

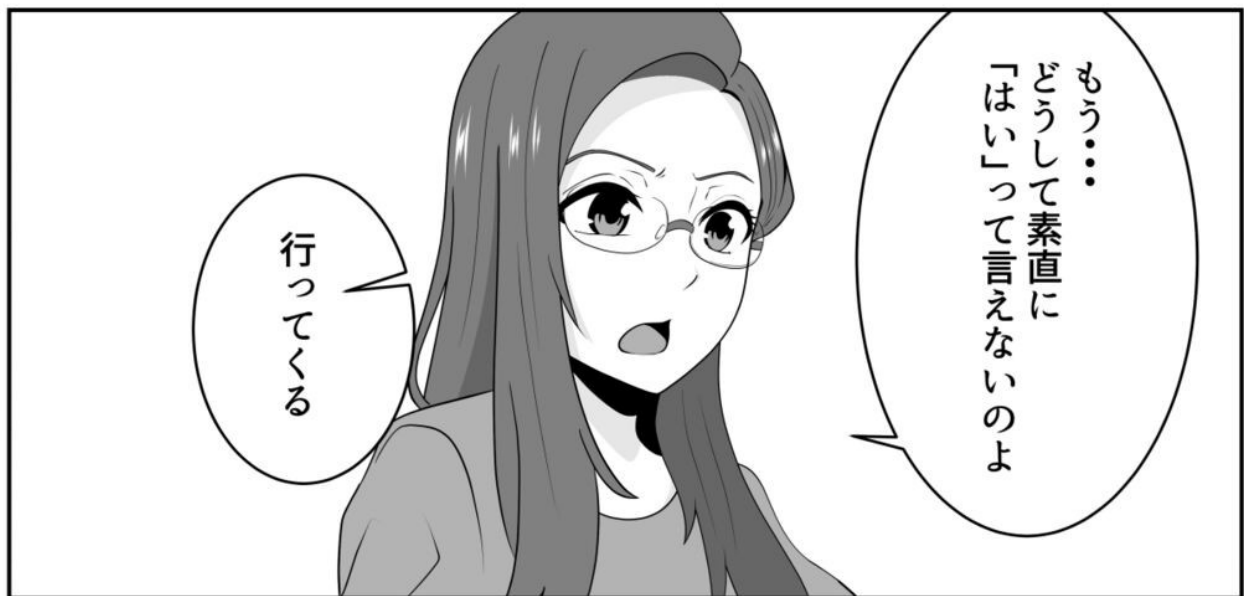
俺もつと多くの  
子に勉強教えて  
上げたいんで

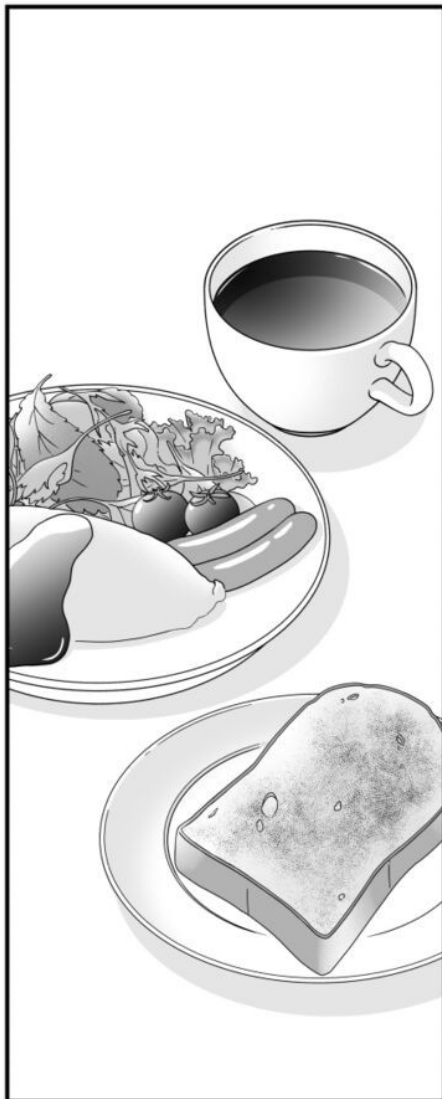
んっ...♡

じゅぽっ  
じゅぽっ  
じゅるるっ♡

じゅぽっ  
じゅぽっ









あ



大丈夫ですよ  
これくらい

てか  
俺でよければ  
いつでも持ちますよ

先生にそんなこと  
頼むなんて悪いわ



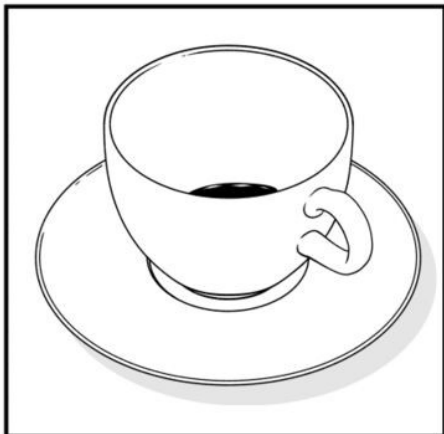
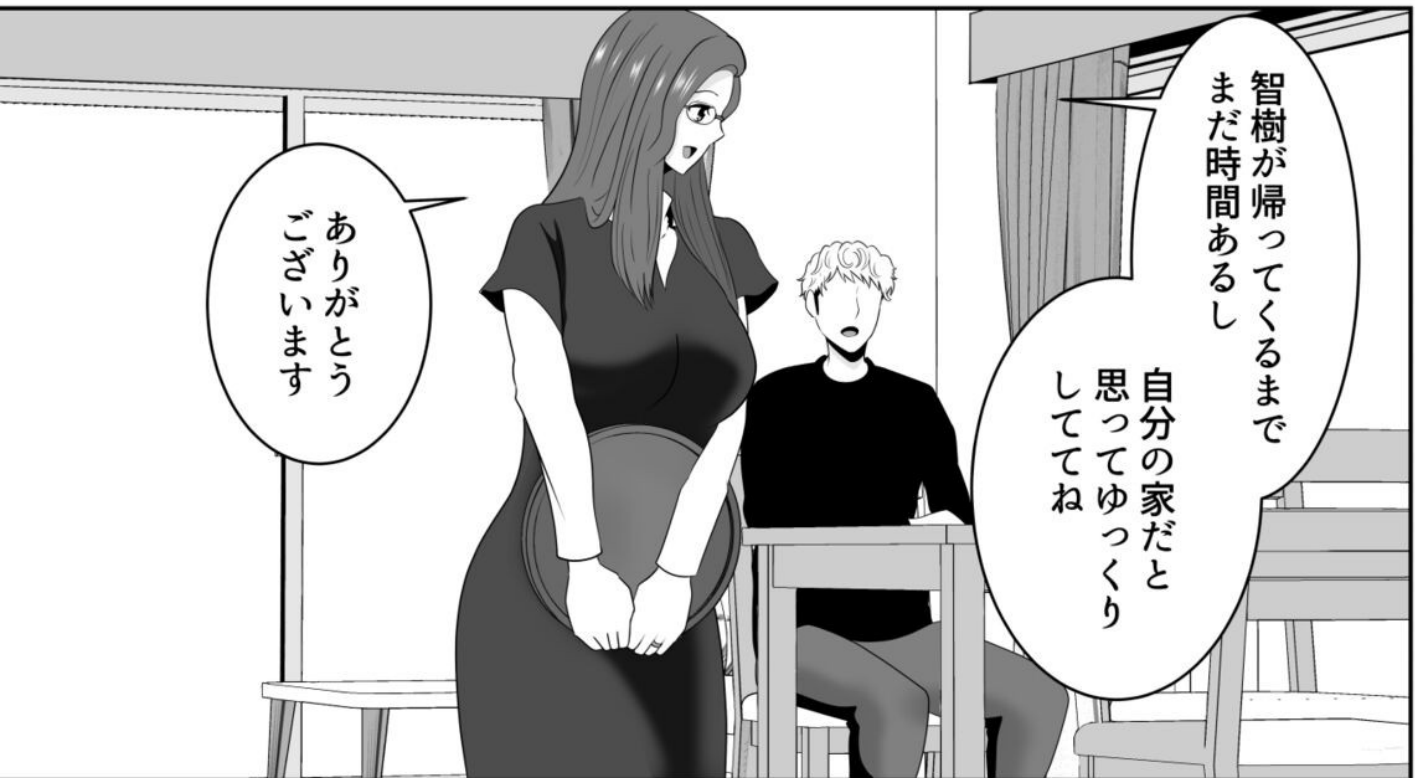
こんにちは

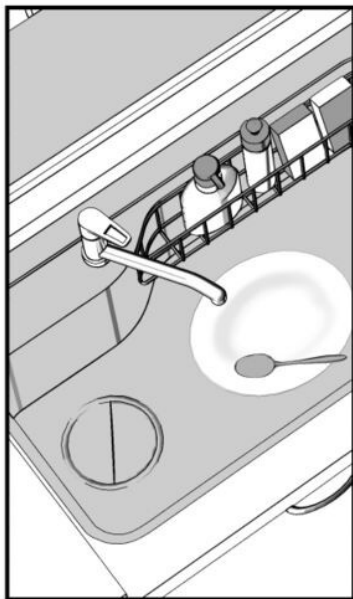
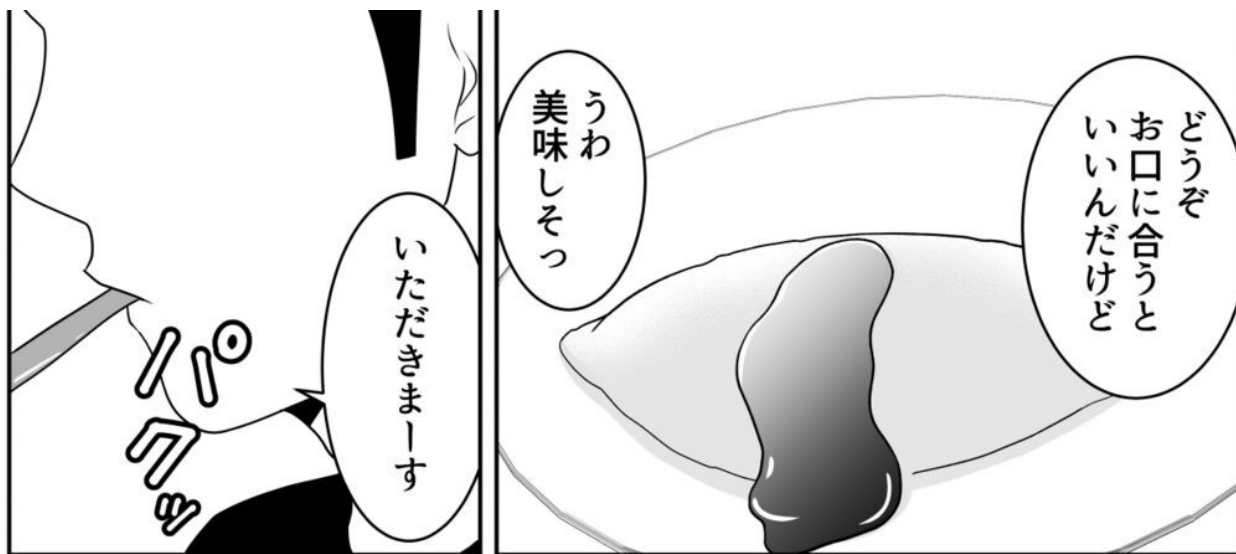
あら 先生  
こんにちは

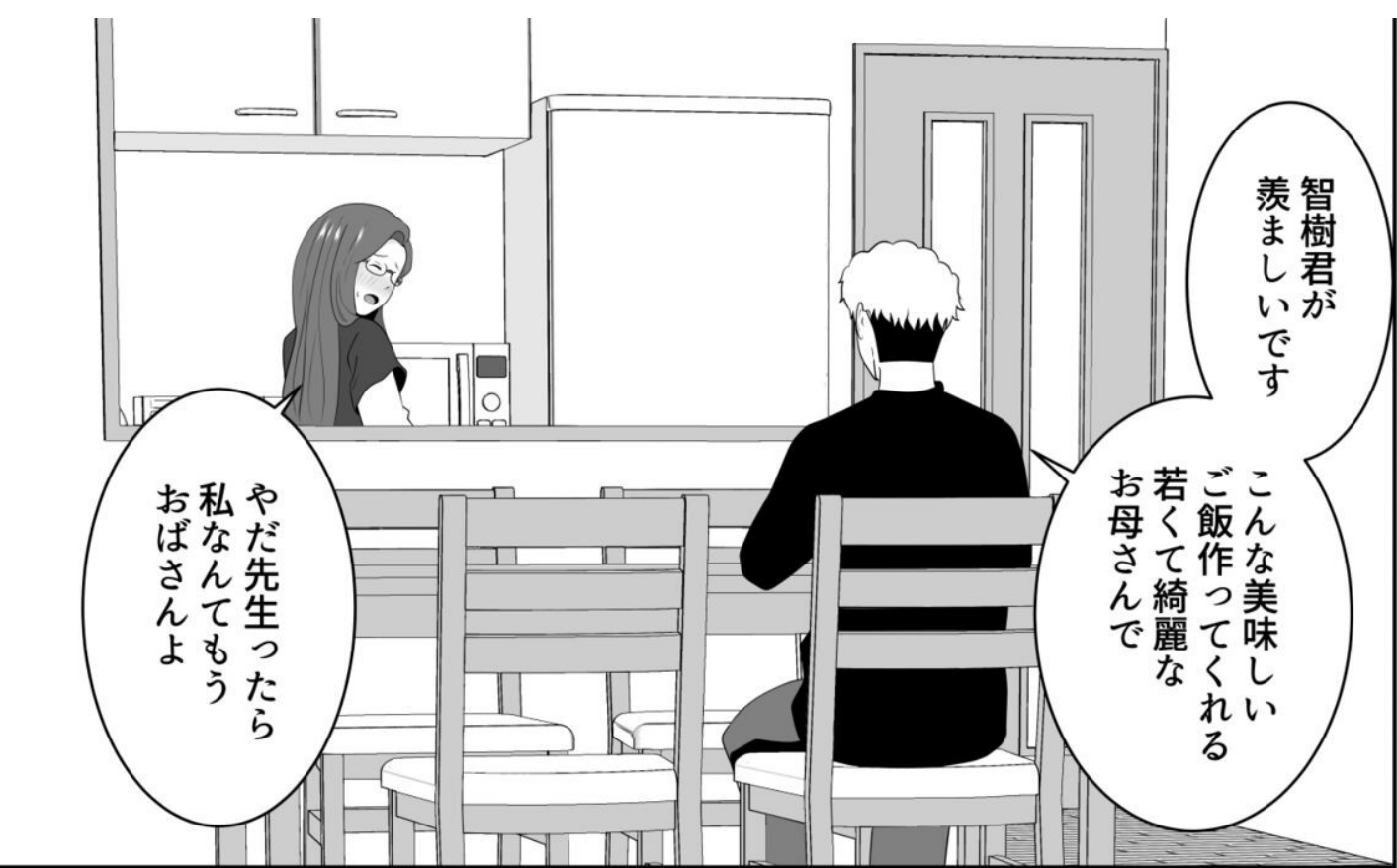


よかったら  
持ちますよ

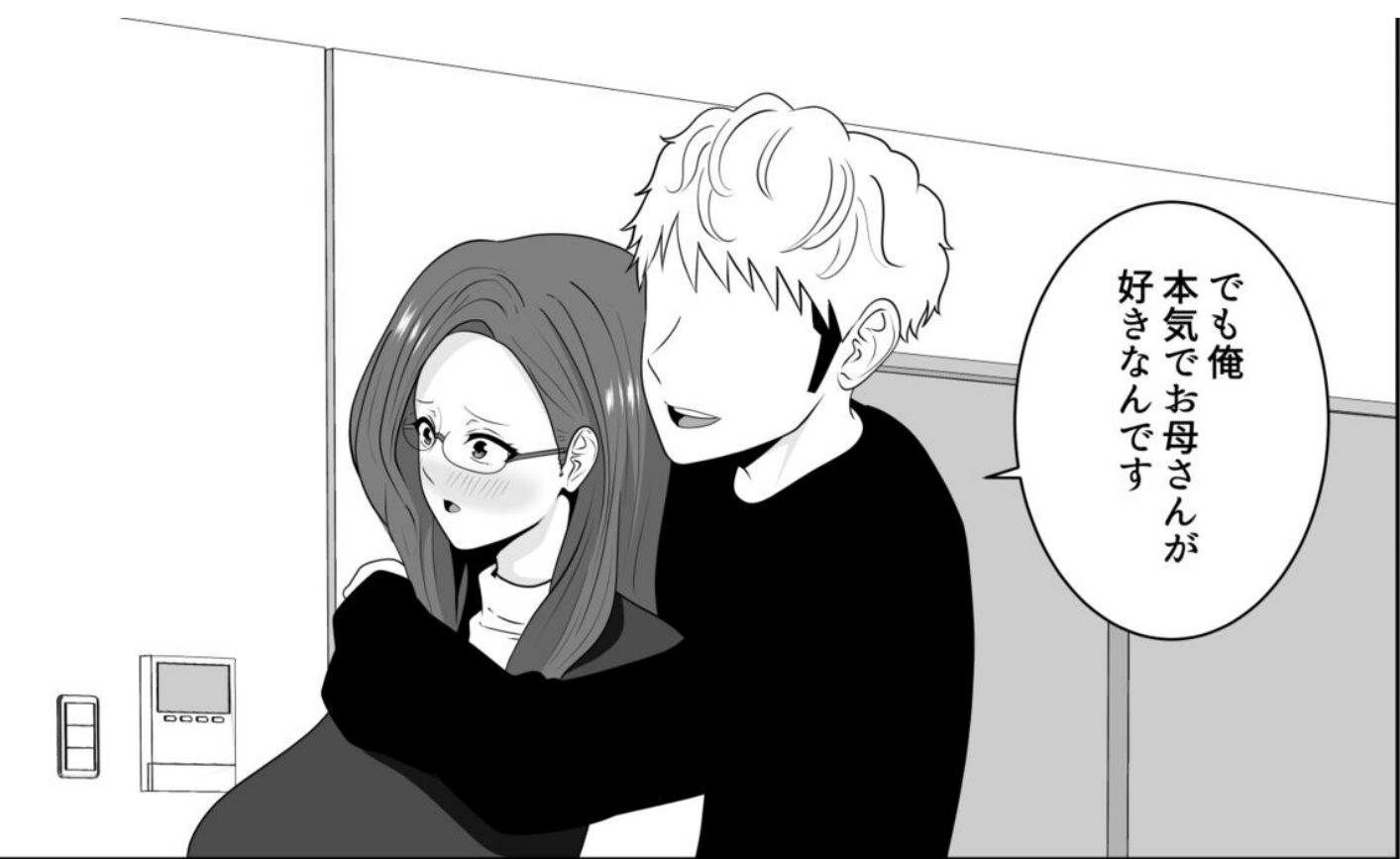
いいの？  
結構重いよ？

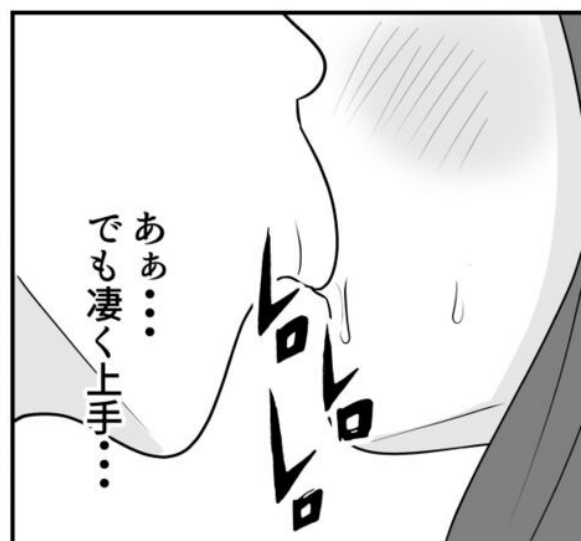
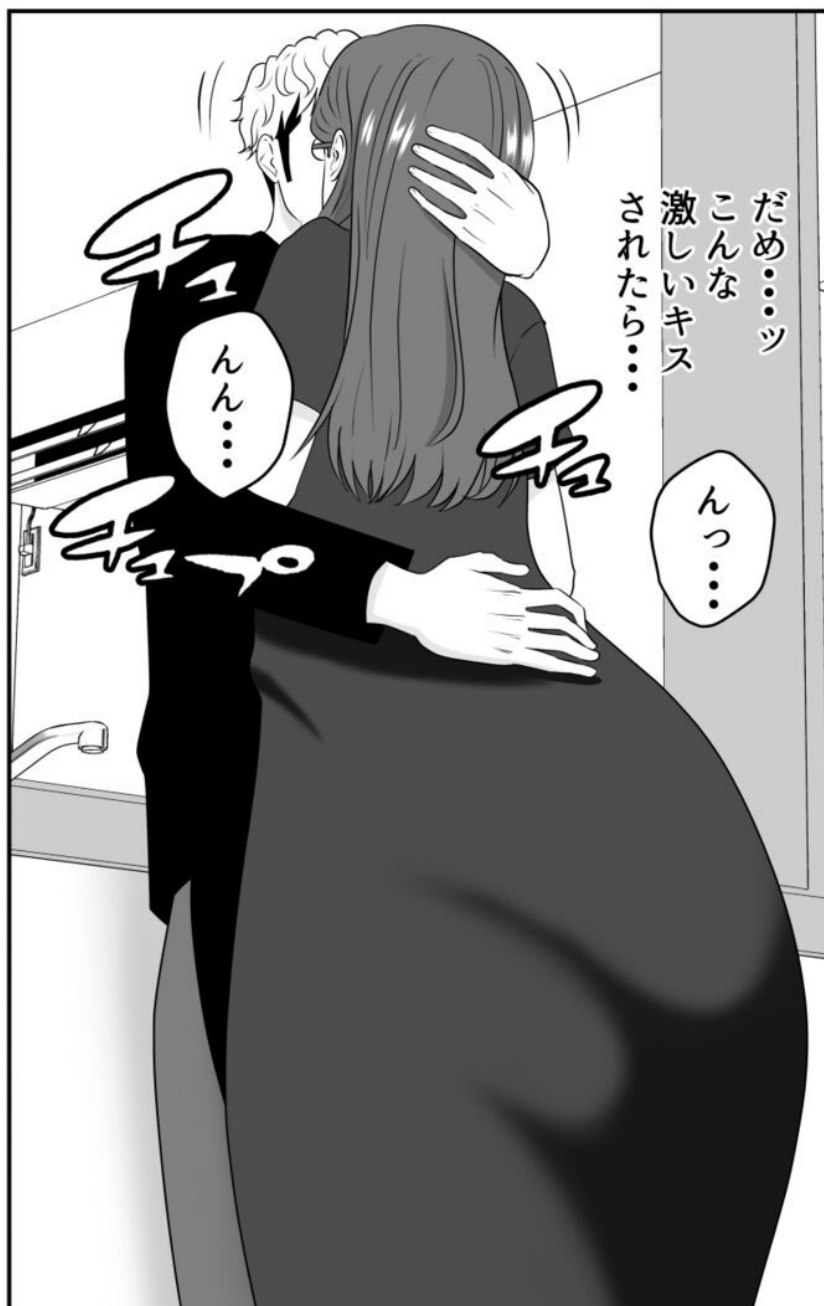
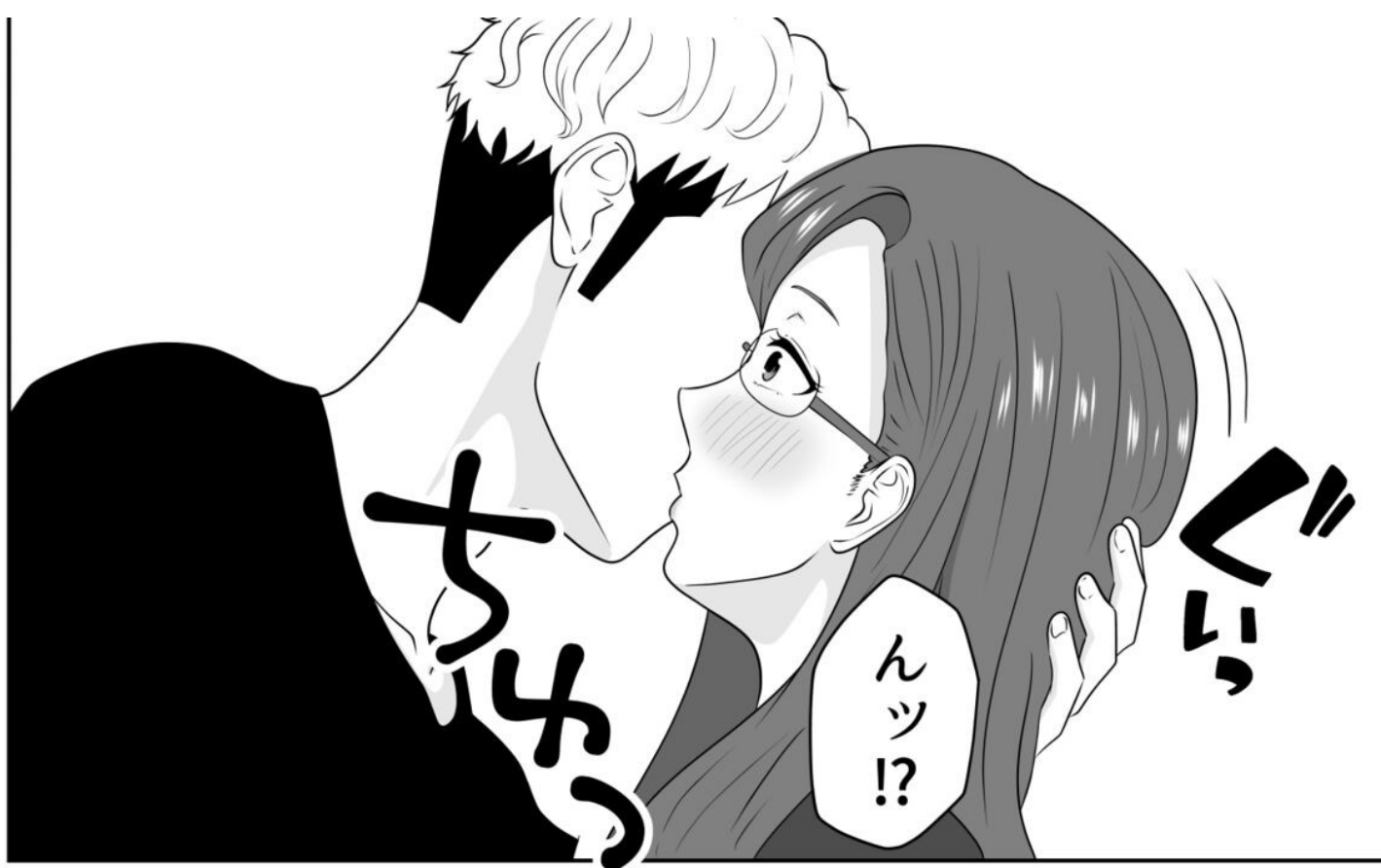


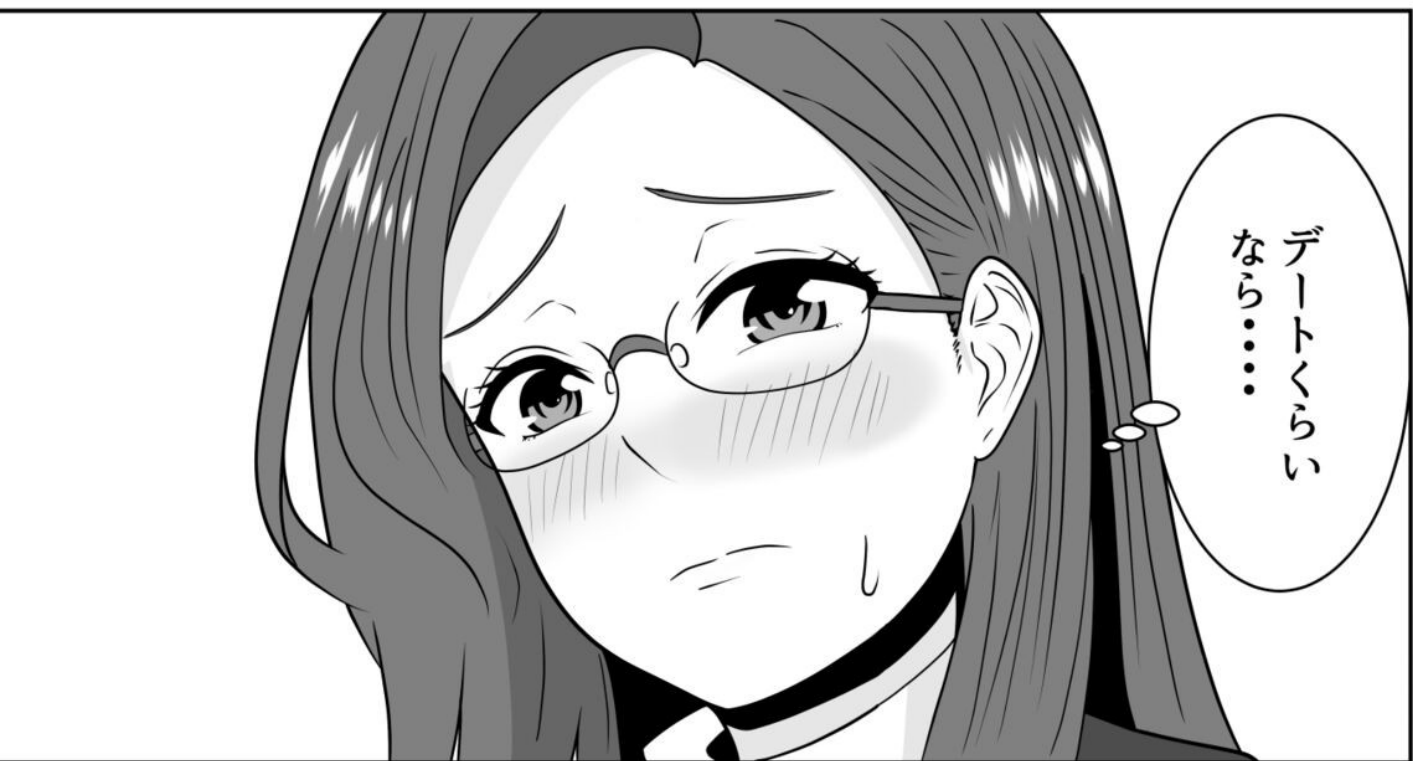














ごめんなさい  
待ちました？



いけない事って  
わかってる...

ただど久しぶりの  
デートに少し  
浮かれてしまってる



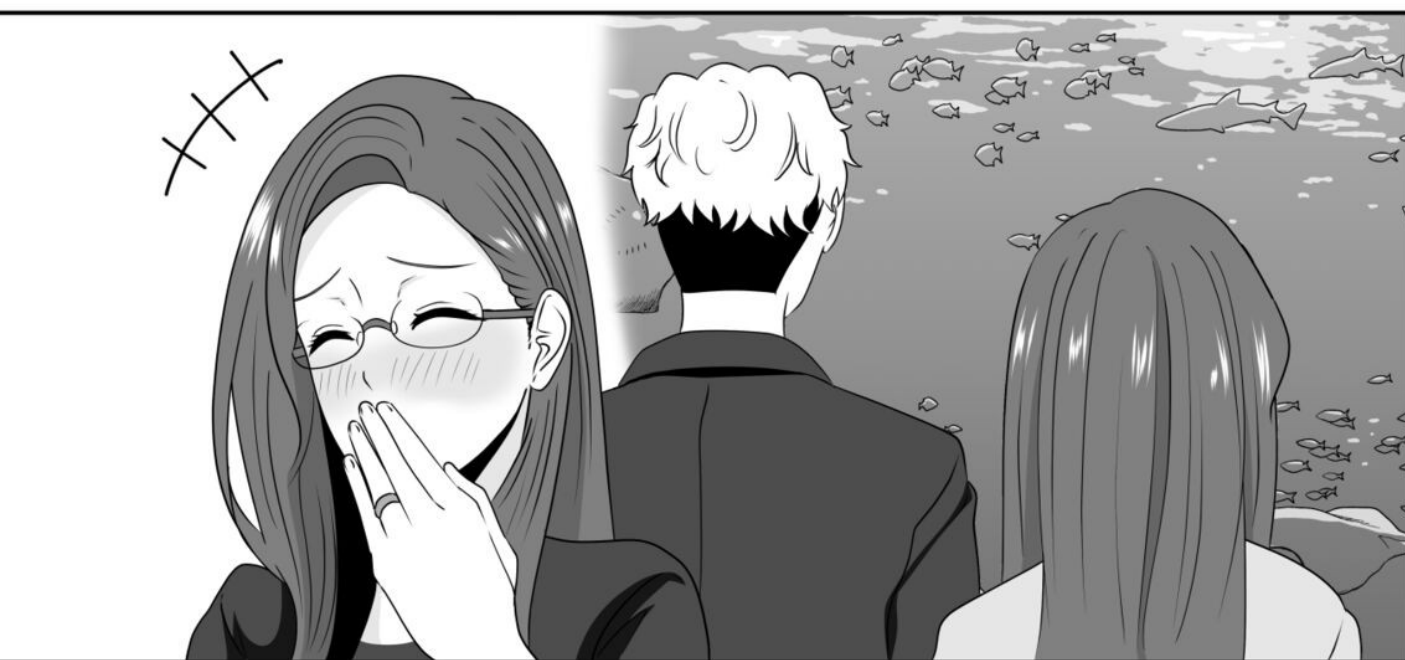
今日は先生じゃ  
ないですよ

ドキ



何着て行くかで  
すごく悩んじゃって

ふふっ  
先生は普段から  
おしゃれだし  
気にしなくていいのに





あ！

っしやあ！



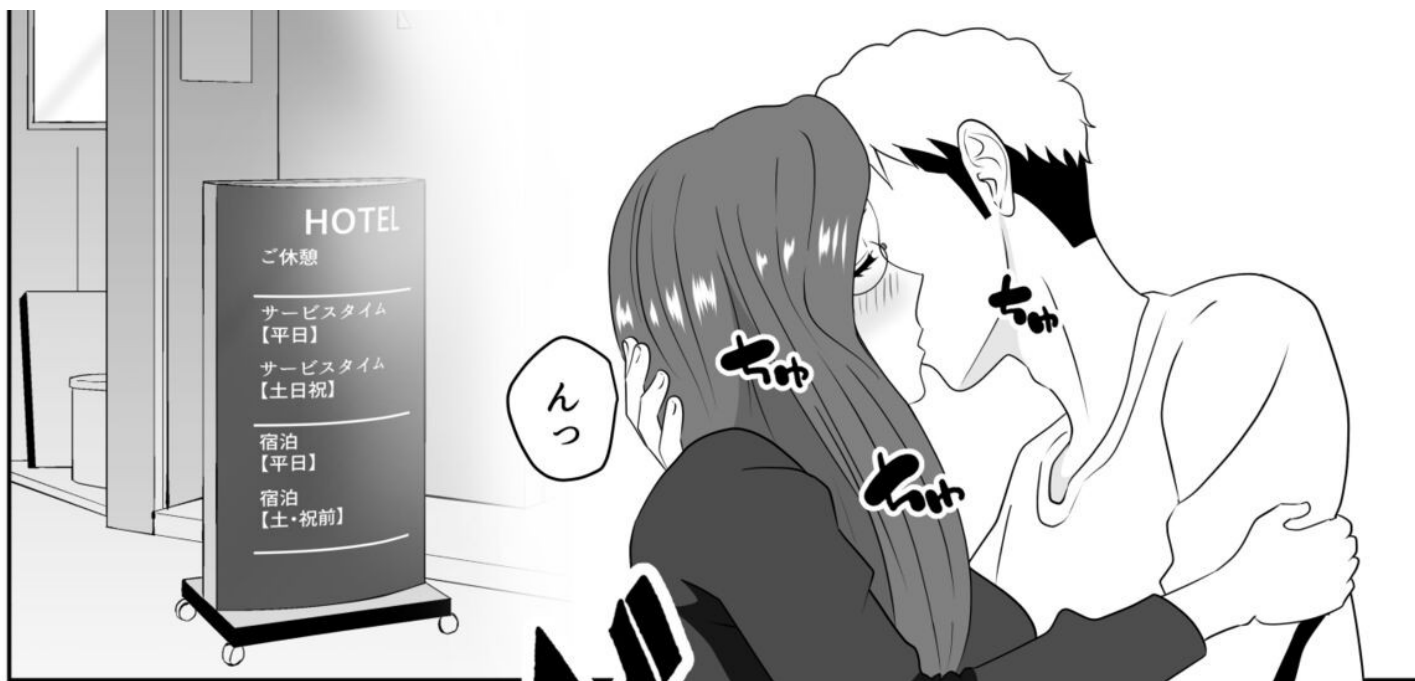
うわっ  
母さんだ

なんだよ  
もう帰って

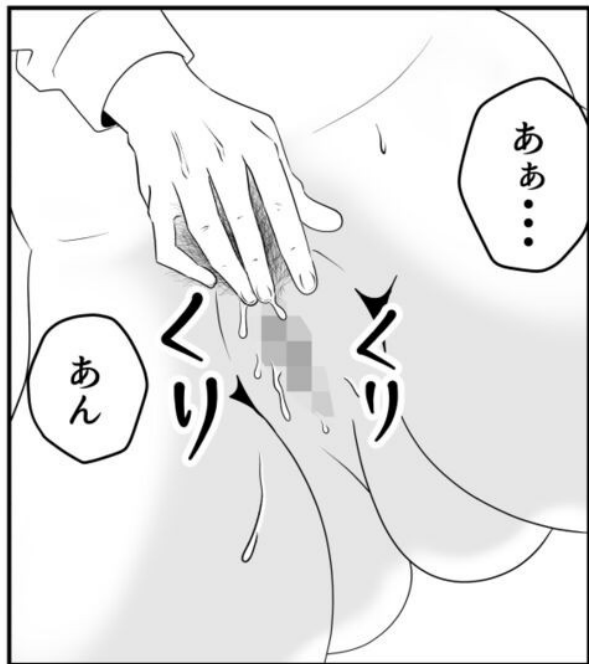
もう少しだけお友達と  
お茶してくから、夜は何か食べて  
てくれる？ごめんね  
お父さんはいつも通り遅くなるから





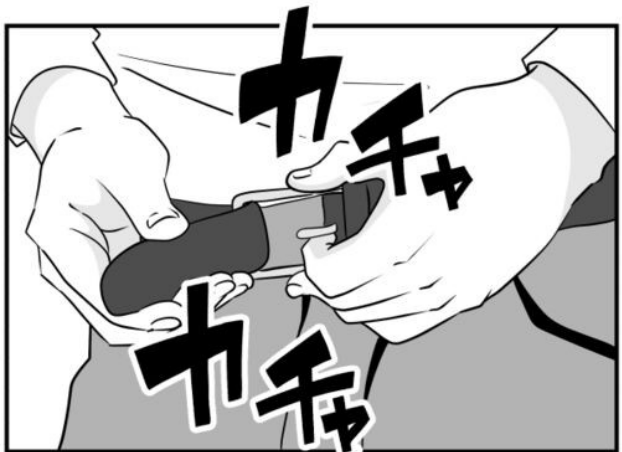


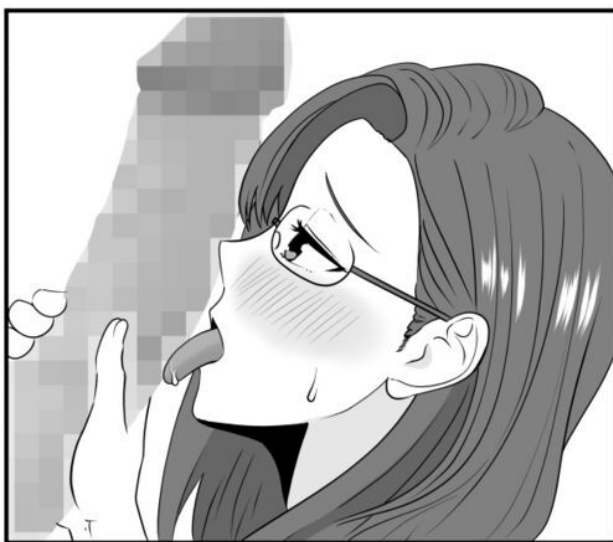


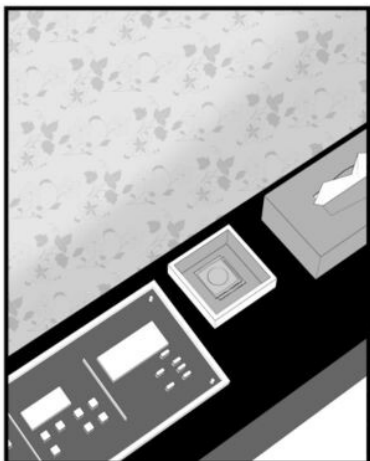


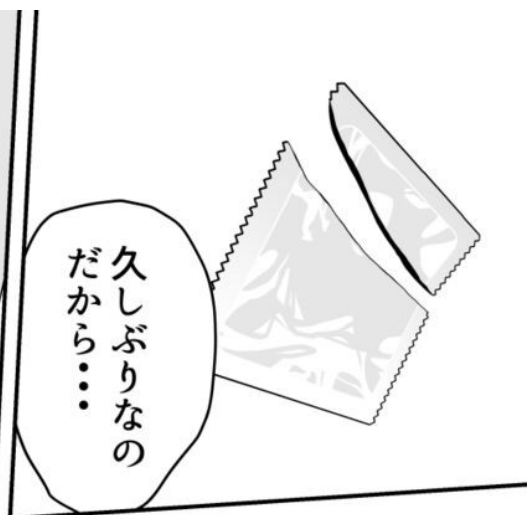


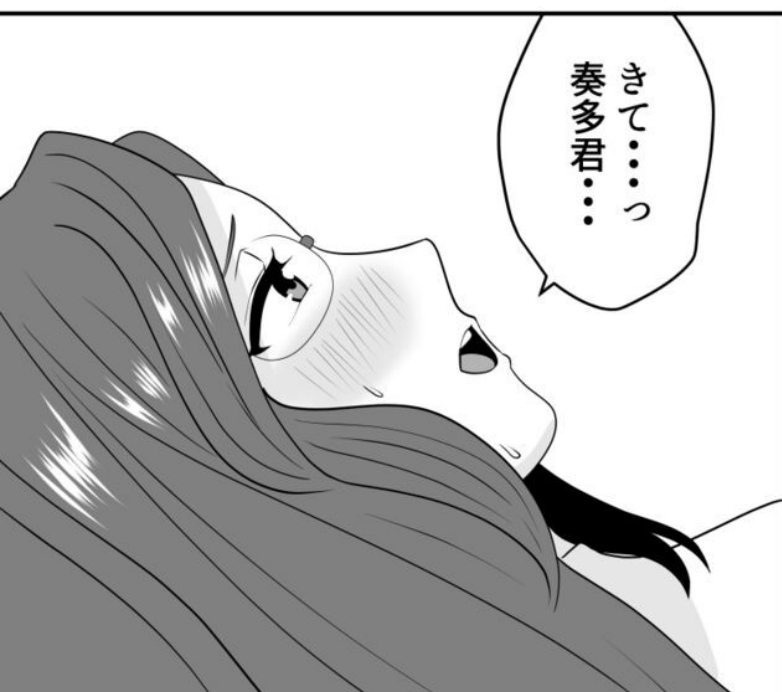






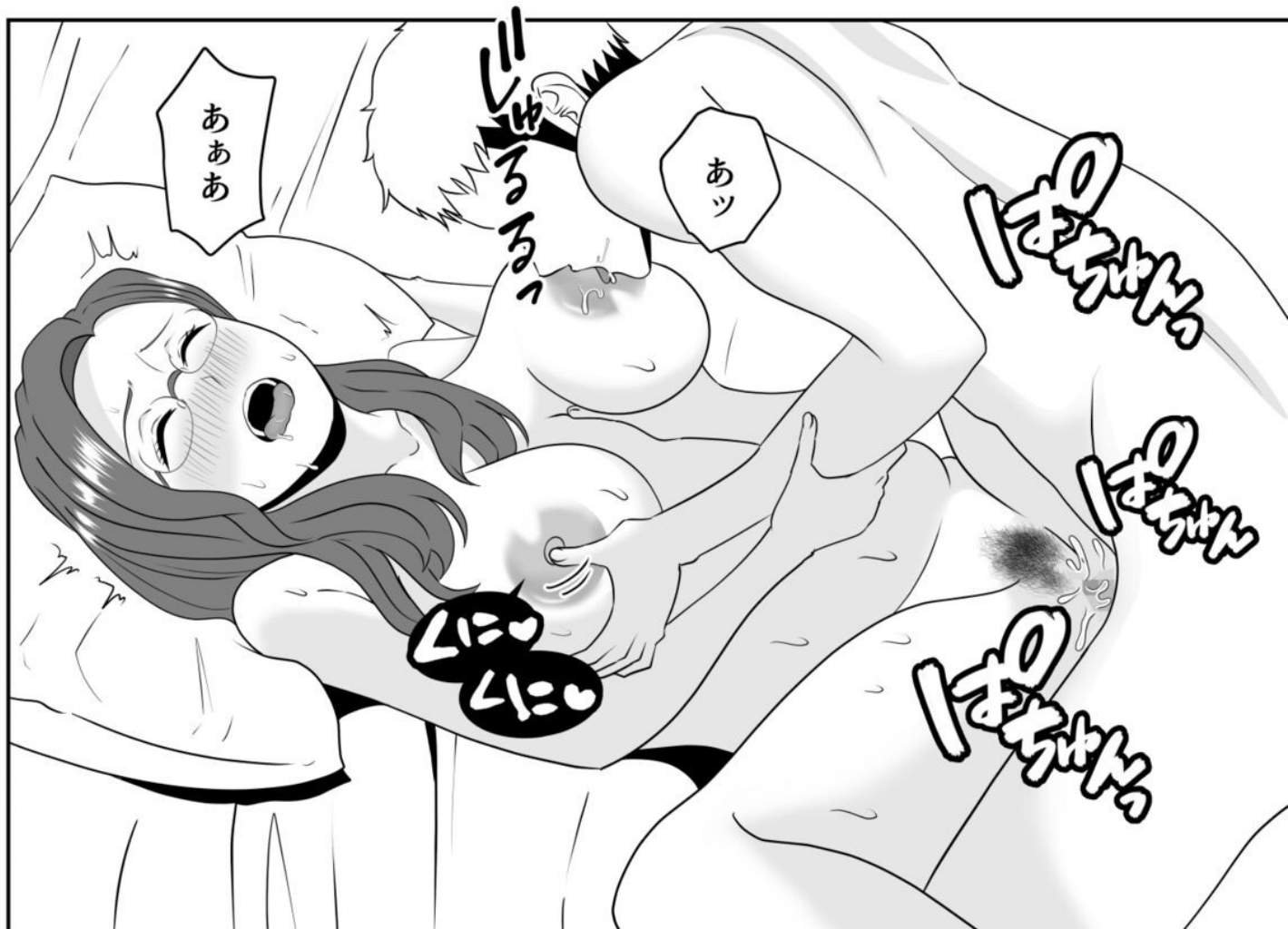
















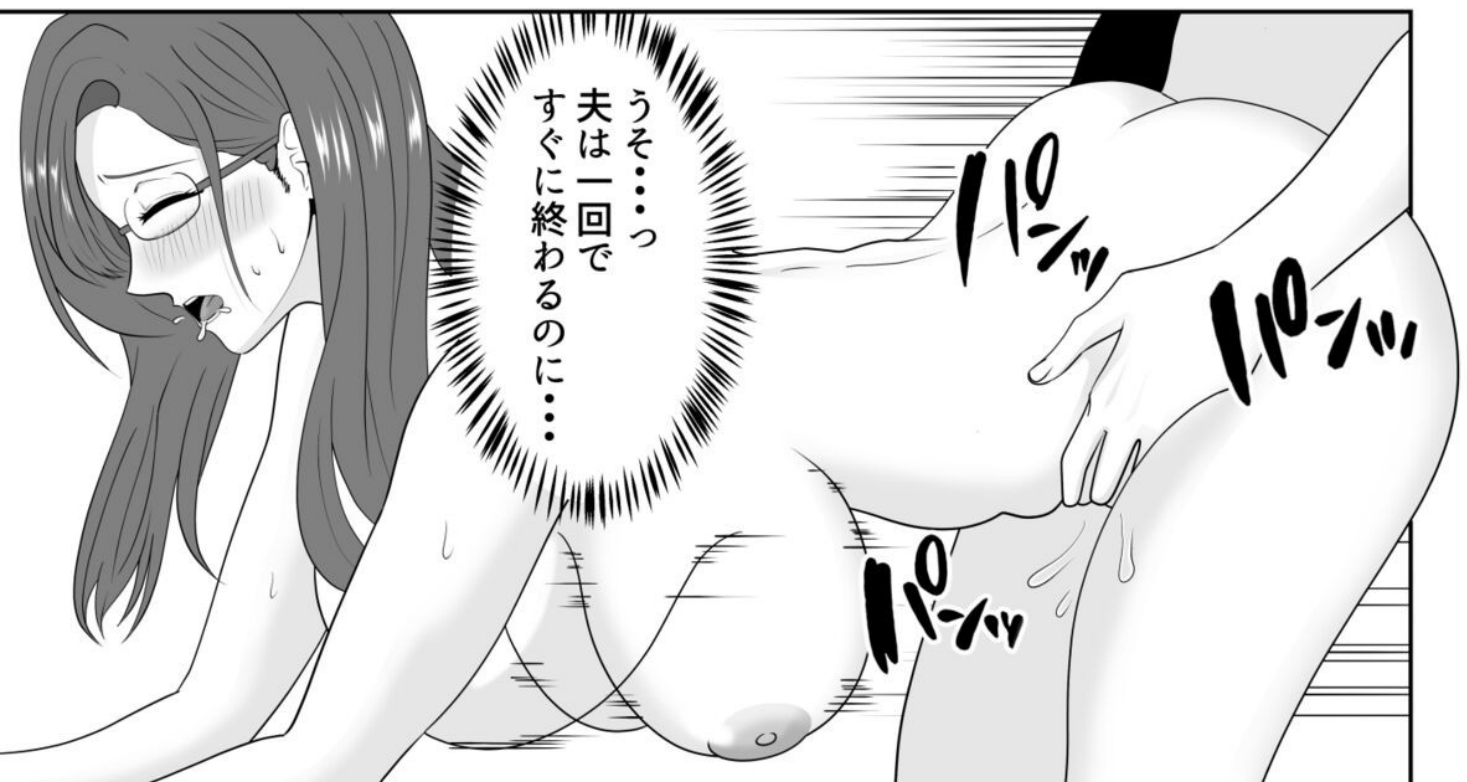


んああああっ

はあああ

ビクン





あ……っ

すごい……ッ  
さっき出した  
ばっかりなのに……

あんッ

ああ

俺ゆりさんが  
相手なら何回でも  
できますよ

あん

ああっ

あっ



あぁっ

あん

その日は  
何度も  
絶頂を迎え

あぁっ

あん

あぁっ

私の身体は奏多くんに  
触れられる度に熱くなり  
女としての悦びと快楽が  
目覚めていくのを感じた...

あッ

あんっ

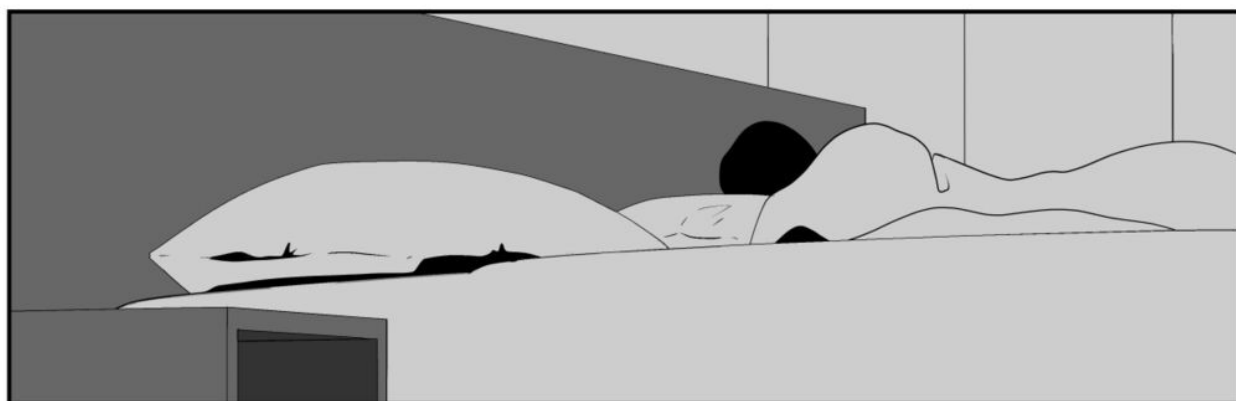
IPチュ

IPチュ

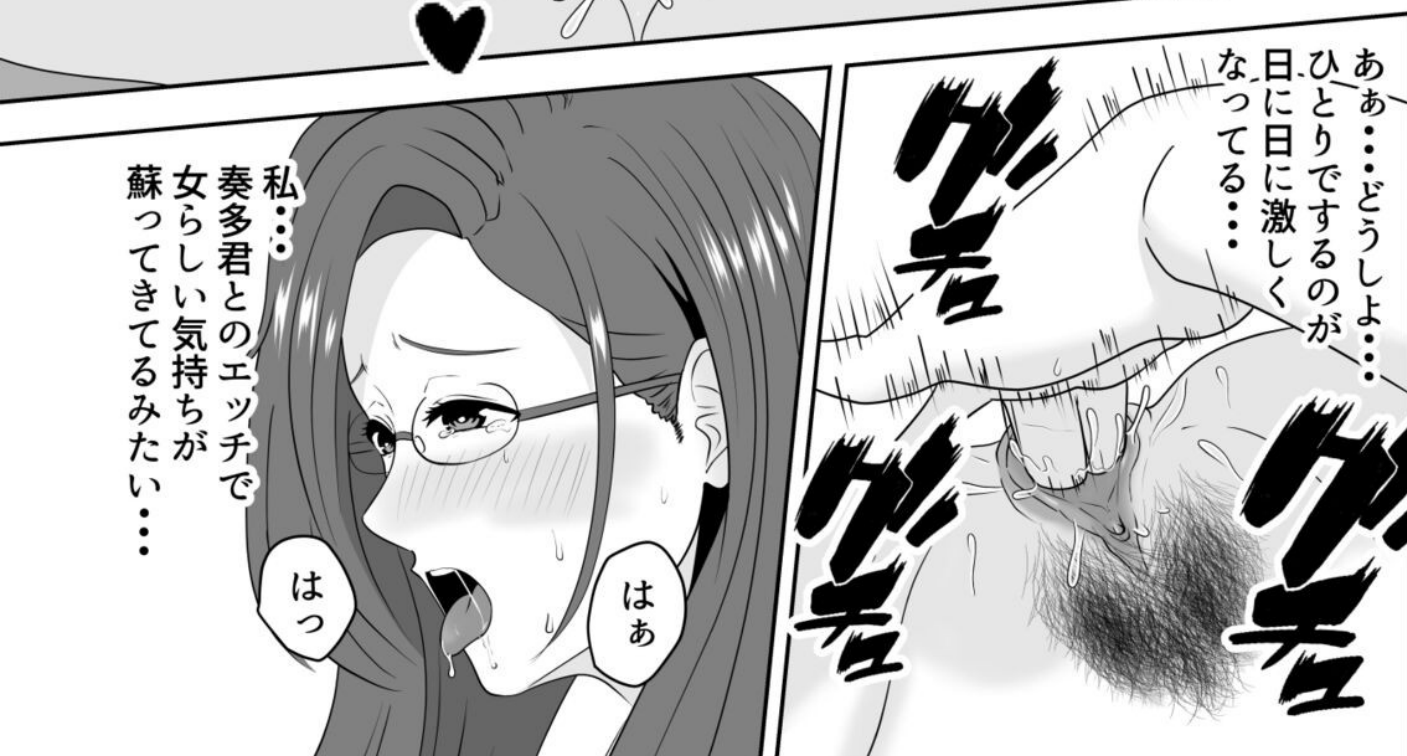
IPチュ

IPチュ







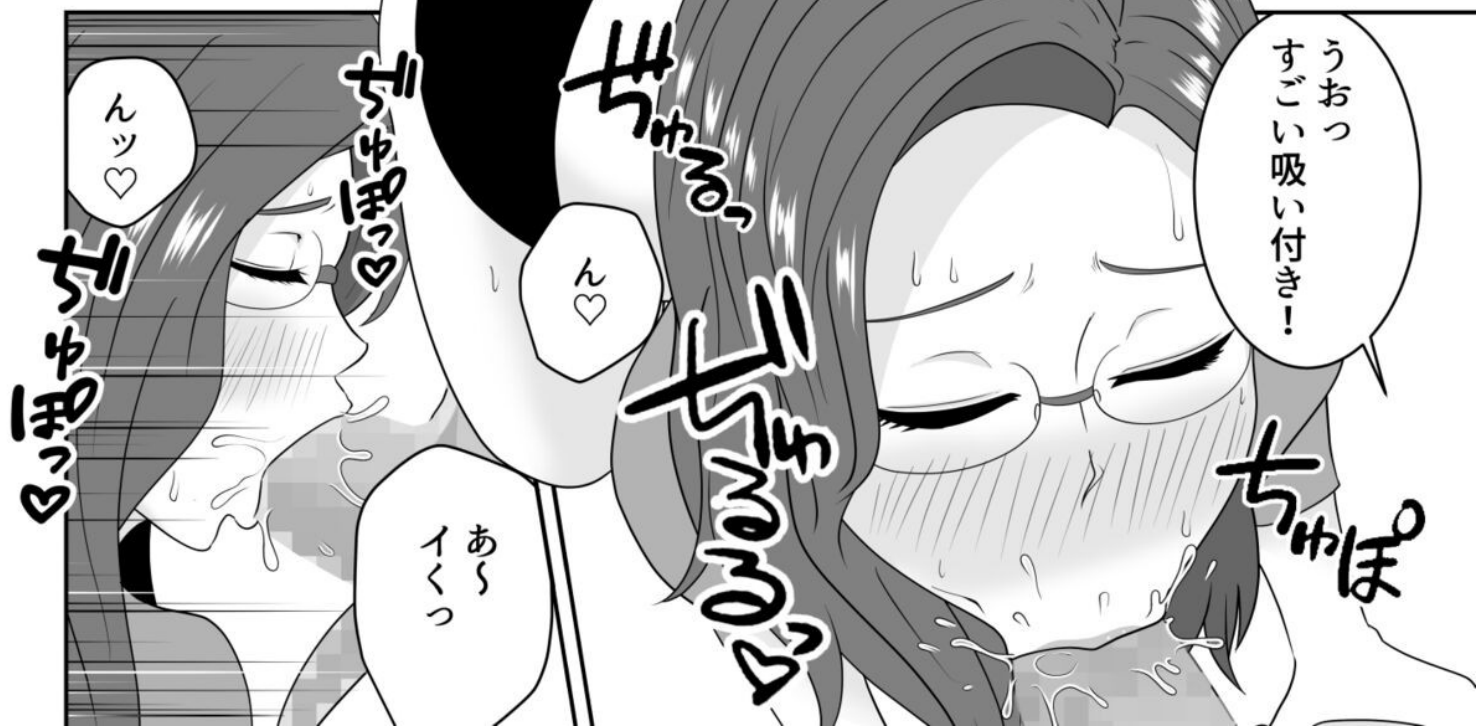












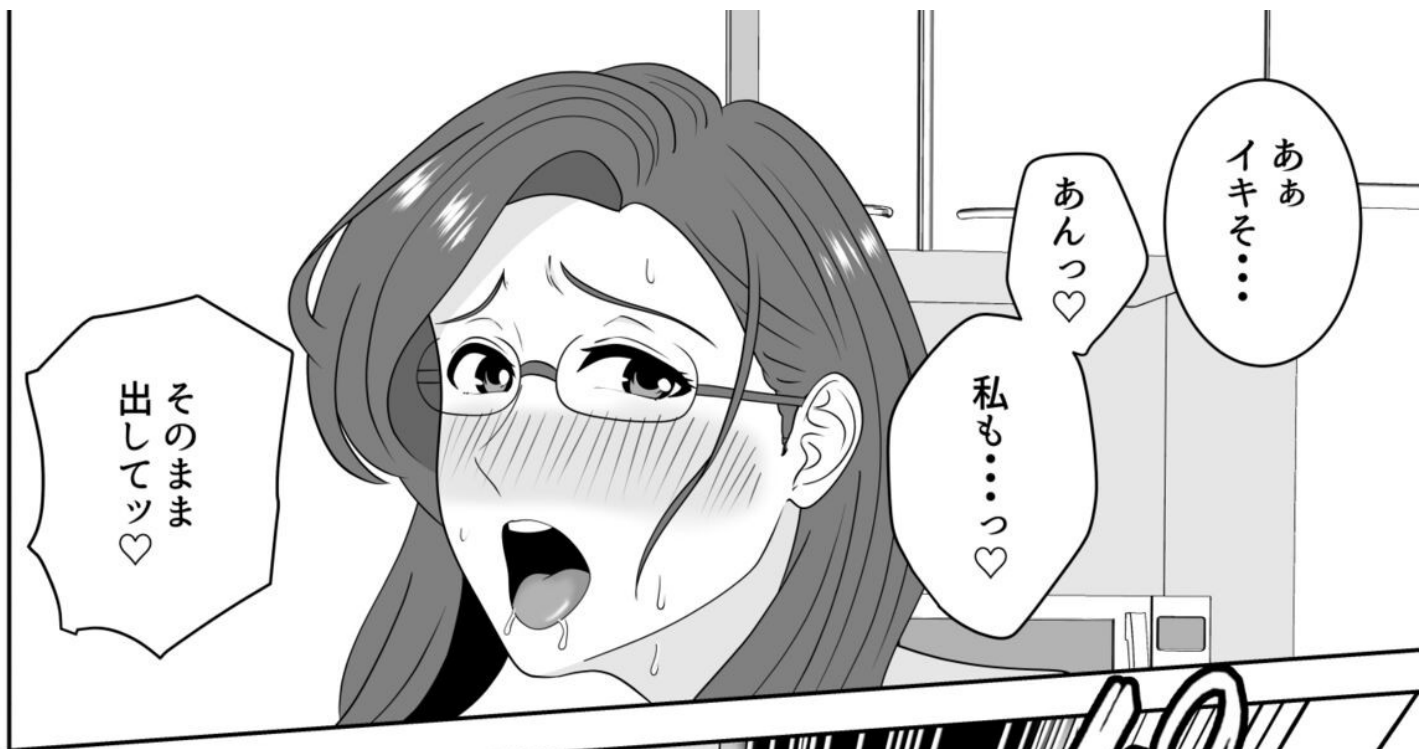
















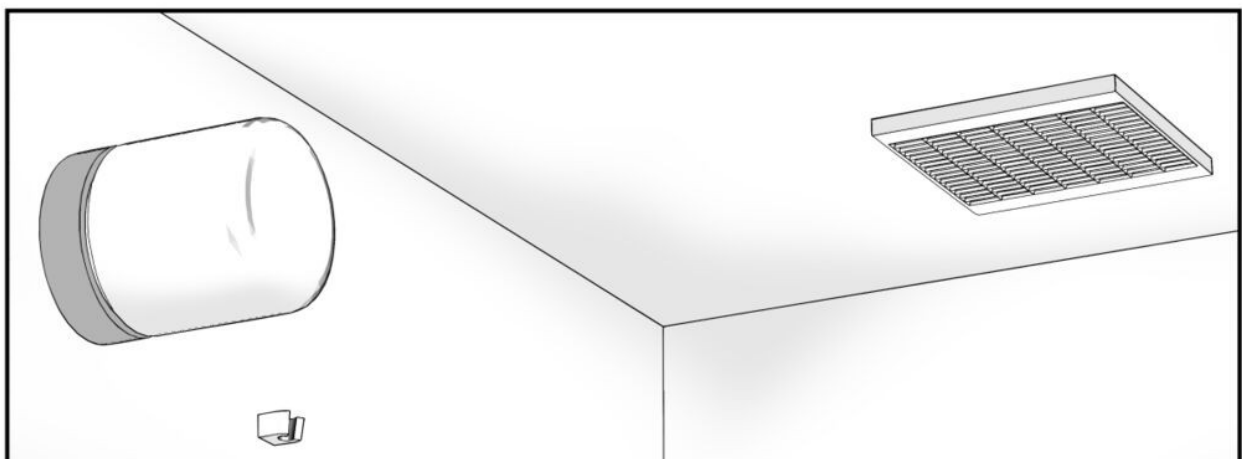


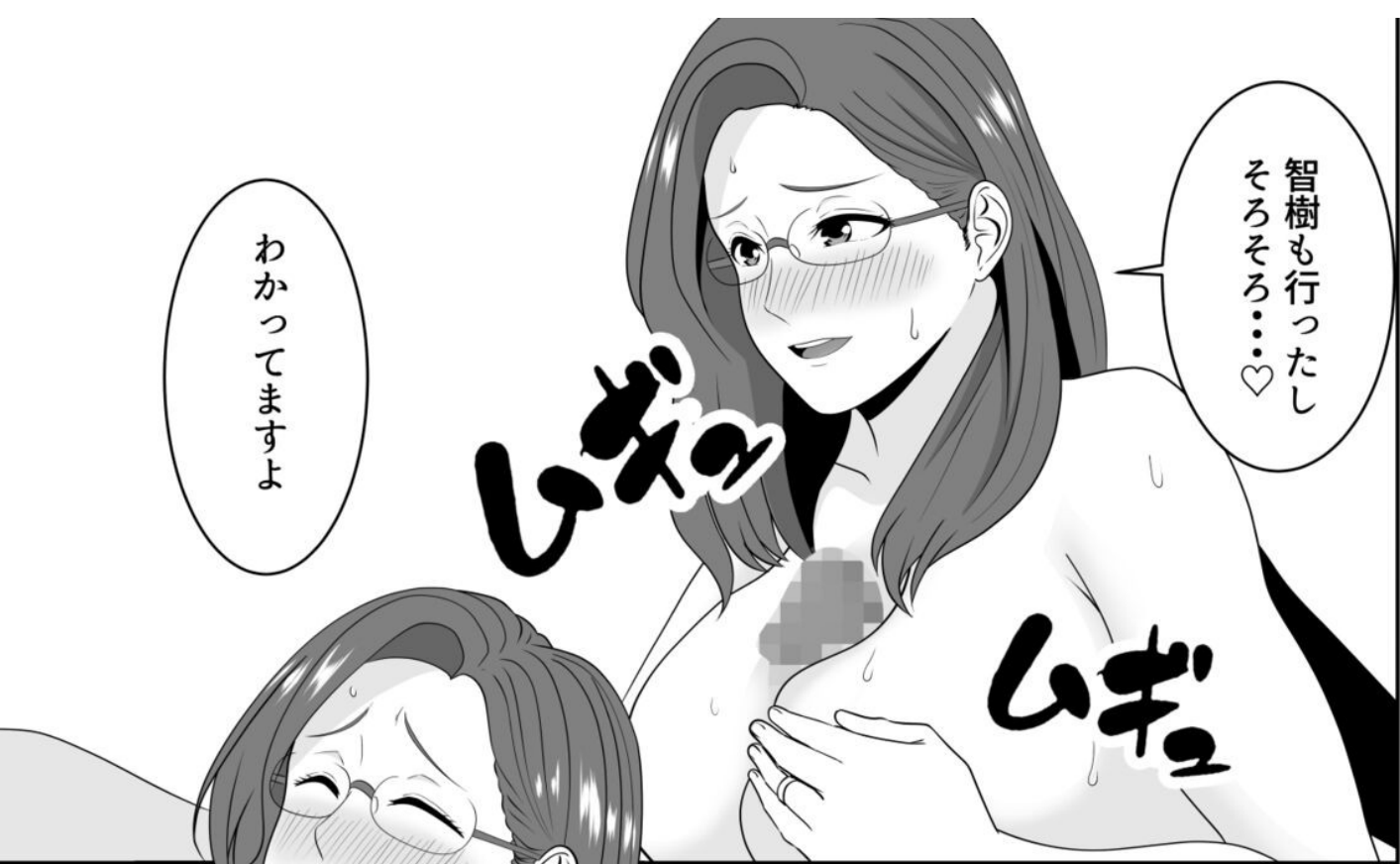




ゆりさん  
そろそろ起きないと  
智樹君帰ってきますよーw







# あとがき

サークル名『**studioマカロン**』の  
**萌山ぴーまん**と申します。

この度は本作をご購入いただきありがとうございます！

今回は5作品目となります。

今回の原稿でもまた新たな気付きなどを多く発見できたので  
また次の作品に活かして、もっとクオリティーの高い作品を  
制作できるように努力いたします。

ではまた、次の作品もよろしくお願いします！

よければ作品の評価や、コメントなどを頂けると嬉しいです。

Twitterアカウントあるので  
よければこちらも気軽にフォローしてください  
(@moeyamap\_man)

本作をご購入いただき本当にありがとうございました。